

津山高校

第7号



関東同窓会だより

総会報告、zoomで開催2021年同窓会、津山高校ニュース、
お世話になりました、私の履歴書、
活躍する卒業生たち、私の一枚、作州のニュース、
同窓会役員・常任委員一覧

<http://tsukou-kanto.com>

QRコード



議事次第

一号議案	2020年度活動報告	三号議案	2021年度活動計画案
二号議案	2020年度収支決算報告・会計監査報告	四号議案	2021年度収支予算案

総会・懇親会のご報告

関東同窓会会長 増田 美子

令和3年度の第64回総会は、書面とオンラインとの併用という形での開催となりました。表決結果は、葉書・オンライン合わせ、賛成304・反対0・白紙1で、全議案が承認されました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

一方懇親会ですが、こちらもオンラインにて実施致しました。2年続けて懇親会が開けないのは寂しく、種々模索した結果です。初めての試みでしたが、60名以上の方が出席してくださり、中には海外や北海道・九州などの遠隔地からの参加者もありました。料理や飲み物は自前でお願ひするしかありませんでしたが、画面上ではあっても、皆で久しぶりに杯を上げることが出来ました。少人数に分かれてのミーティングが企画されておりましたので、年齢の垣根を超えて、津山や現在の居住地などの話に花が咲いたようです。ご担当の役員、46期の皆さま、ご苦労様でした。

同窓会全体では、新たに中央病院長の林同輔さんが会長に就任されました。27期の方です。また津山高校も、菱川靖人校長から赤松一樹校長へと交代されました。お二人にはビデオレターをお願いし、懇談会でご披露させていただきました。

子供たちも一緒に参加した令和元年の同窓会から3年の年月が流れました。令和4年こそは、顔を合わせ、楽しく語り合える懇親会を開きたいものです。47期の人達が準備を進めてくれておりますので、皆さんの奮ってのご参加をお待ちしております。



2020年度決算報告・活動報告(2020年4月1日~2021年3月31日)

収入の部	
項目	金額
総会・懇親会費	0
年会費	764,000
ご祝儀	0
預金利息	12
広告協賛金	150,000
その他 ※1	325,000
年度実収入計	1,239,012
前年度繰越金	1,658,290
収入合計	2,897,302

※1 内訳 活動支援金 305,000
寄付金 20,000

支出の部	
項目	金額
総会・懇親会費用	0
会議費用	0
印刷費等 ※2	347,600
通信費等	456,262
ホームページ運営費	7,124
振込手数料(郵便振込)	79,880
受取人払い(返信ハガキ)	21,840
その他(その他・手数料)	23,310
年度実支出計	936,016
翌年度繰越金	1,961,286
支出合計	2,897,302

※2 内訳 会報印刷費 189,000

2020年度津山高校関東同窓会活動報告

- 04/04 新入生歓迎会---新型コロナ流行により中止
- 05/09 オンライン編集委員会
(会報第5号第4回、初校校正作業)
- 05/25 オンライン役員会、オンライン編集委員会
(会報第5号第5回、再校校正作業)
- 06/06 オンライン編集委員会
(会報第5号第6回、三校校正作業)
- 06/13 常任委員会---新型コロナ流行により中止
- 07/06 オンライン役員会
- 08/07 総会資料・会報第5号発送
- 09/18 オンライン役員会での書面総会表決の確認
- 10/10 総会・懇親会---懇親会は中止。総会は書面開催
- 11/11 オンライン編集委員会(会報第6号第1回)
- 12/05 オンライン編集委員会(会報第6号第2回)
- 01/15 オンライン役員会
- 03/13 オンライン編集委員会(会報第6号第3回)

2021年度予算・活動計画(案)(2021年4月1日~2022年3月31日)

収入の部	
項目	金額
総会・懇親会費	0
年会費	900,000
ご祝儀	0
預金利息	10
広告協賛金	150,000
その他(寄付・活動支援金他)	350,000
年度実収入計	1,400,010
前年度繰越金	1,961,286
収入合計	3,361,296

支出の部	
項目	金額
総会・懇親会費用	0
会議費用	50,000
印刷費等	360,000
通信費・発送委託費等	350,000
ホームページ運営費	10,000
振込手数料(郵便振込)	80,000
受取人払い(返信ハガキ)	45,000
手ぬぐい作製費	520,000
その他(その他・手数料)	30,000
年度実支出計	1,445,000
翌年度繰越金	1,916,296
支出合計	3,361,296

2021年度津山高校関東同窓会活動計画(案)

- 04/10 オンライン拡大役員会
- 05/08 オンライン編集委員会
(会報第6号第4回、初校校正作業)
- 05/15 オンライン新入生歓迎の集い
- 06/05 オンライン編集委員会
(会報第6号第5回、再校校正作業)
- 07/03 オンライン編集委員会
(会報第6号第6回、三校校正作業)
- 07/15 オンライン役員会
- 8月初旬 総会資料・会報第6号・手ぬぐい発送
- 9月上旬 オンライン役員会での書面総会表決の確認
- 09/25 オンライン総会・懇親会
- 12月 忘年会、編集委員会(会報第7号第1回)
- 2月 役員会、編集委員会(会報第7号第2回)
- 3月 拡大役員会、編集委員会(会報第7号第3回)

46期幹事あいさつ

我々46期生(平7卒)は、2020年開催に向けて2019年の秋から準備に入りましたが、コロナ禍の影響で2020年の開催は断念し、2021年9月にオンラインで開催をしました。60余名が参加くださり、オンラインの良さもあり、今まで交流のなかった方との親交が深められ好評であったと聞いております。今年は従来の対面式での開催を準備しておりますので、同窓会で会える日を楽しみにしております。

(46期 岡本佳之)



役員紹介

会長	増田 美子 (昭37卒)
副会長	竹内 妙子 (昭36卒)
	中島 純三 (昭42卒)
	水田 潤子 (昭46卒)
	山本 大 (事務局長兼務 昭49卒)
	日下 康幸 (平4卒)
監事	佐栗 慎二 (昭36卒)
	泉 昭正 (昭37卒)
顧問	片岡 廣治郎 (昭35卒)

岡山県立津山高等学校関東同窓会会則

(総則)

第1条 本会は、岡山県立津山高等学校関東同窓会と称し、略称として津山高等学校関東同窓会を用いる。本会の設立は、1958年5月26日である。

第2条 本会の所在地は、東京都豊島区池袋2・57・2である。

第3条 本会は、会員相互の親睦を図り、母校の発展に助力することを目的とする。

第4条 本会は、その目的を達成するために、次の事業を行う。

- 一 総会・懇親会の開催。
- 二 会報誌「津山高校関東同窓会だより」の発行。
- 三 その他本会の目的達成に必要な事項。

(会員)

第5条 本会は、次の各号の者を会員として組織する。

- 一 関東地域在住者で、岡山県立津山中学校・同津山高等学校・同津山成美高等学校・同津山高等学校の各学校を卒業した者、及び各学校に1年以上在籍し本会に入会を希望する者。
- 二 関東以外の地域在住者で、岡山県立津山中学校・同津山高等学校・同津山成美高等学校・同津山高等学校の各学校に1年以上在籍し本会に入会を希望する者。

第6条 本会の会員は、所定の会費(2,000円)を納入するものとする。

第7条 本会の事業を妨げ、または本会の名誉を汚すような行為をした者は、役員会の決議によって除名することができる。

(役員・委員)

第8条 本会には、次の役員及び常任委員をおく。

- 一 役員
会長1名 副会長 5名以内 事務局長 1名 監事 2名
- 二 常任委員
原則として各期男女各1名ずつ

第9条 会長は役員会が推薦し、総会の承認を経るものとする。

第10条 副会長、事務局長及び監事は会長が任命し、総会の承認を経るものとする。

第11条 会長は本会を代表し、会務を統括する。副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、副会長の内の1名がこれを代行する。会長業務を代行する副会長の選出は、副会長間の互選によるものとする。
事務局長は、本会の事務全般を統括する。監事は、本会の資産の状況・役員会の業務執行状況を監査する。

第12条 常任委員は、原則として各期で選出するものとする。

第13条 会長は、必要に応じて若干名の総務担当委員を任命することができる。総務担当委員は、庶務・会計等の業務を担当する。

2 本会は必要に応じて顧問をおくことができる。顧問は、役員会の推薦による。

第14条 役員、常任委員、総務担当委員及び顧問の任期は2年とする。ただし、重任を妨げない。

(会議)

第15条 本会の会議は、総会、役員会、拡大役員会及び常任委員会とする。

第16条 総会は年1回の通常総会と臨時総会とし、臨時総会は必要に応じて開く。

第17条 総会は会長が招集し、決議は出席者の過半数の同意によるものとする。

第18条 総会は次の事項を承認または決議する。

- 一 事業計画及び収支予算の決議に関する事項。
- 二 前年度の事業報告及び収支決算の承認に関する事項。
- 三 会則の変更に関する事項。
- 四 役員を選任に関する事項。
- 五 その他役員会で必要と認められた事項。

第19条 役員会は、役員により構成され、必要に応じて会長が招集する。

第20条 拡大役員会は、役員・総務担当委員及び当該年度総会開催担当期幹事により構成され、必要に応じて会長が招集する。

第21条 常任委員会は、役員・総務担当委員及び常任委員により構成され、必要に応じて会長が招集する。

(会計)

第22条 本会の経費は、会費・寄付金及びその他の収入をもってあてる。

第23条 本会の会計年度は4月1日より始まり、翌年3月31日に終わる。

(改正)

第24条 本会則の改正は、総会の決議により行う。

(付則)

- (1) 本会則は1958年5月26日より施行する。
- (2) 本会則は2008年6月14日より施行する。
- (3) 本会則は2010年9月11日より施行する。
- (4) 本会則は2012年9月29日より施行する。
- (5) 本会則は2016年9月24日より施行する。
- (6) 本会則は2018年9月29日より施行する。



ワイワイ... ガヤガヤ... こんにちは！どねー！ほん？ 元気しとつたん？ ほ、そうじゃつたん？



副会長
山本大



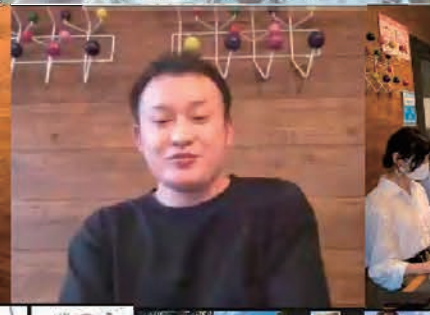
顧問 片岡廣治郎



副会長
竹内妙子



会長 増田美子



がやがや... H ほんまかあ... そいでなあ

H おえんでえ



ワイワイ... ひさびさの会なあ... こんどきんちやい

ありや



ZOOMで開催2021年同窓会



山學主津山高等学校
作詞 矢野龍渓
作曲 佐々木 信

名も美作のうまし國
ここ高原に新しく
文化の華を咲かせむと
群れどひたる若人等

いま新生の朝ばらけ
香風高く空に揚へば
東風吹く空に若しく
はやはこころふる山桜

二万葉に光照り映えて
花爛漫と開く時
われら郷土の誇りと
道行く人も仰ぎ見む

津山 津山



幹事の皆さん、おつかれさまでした！



いけんてえ ほんなら・
akagisetsuno



津山高同窓会
画面越しに旧交温める
初のオンライン開催

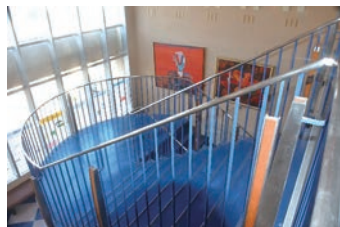
和やかに歓談する津山高同窓会
の参加者

ビデオ会議システム「Zoom(ズーム)」を使い、関東を中心に海外を含む約80人が参加した。会の活動報告などを行った後に懇親会があり、卒業年度や居住地別にグループに分かれて近況や思い出話に花を咲かせた。同窓会は毎年開いているが、昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となったため、オンライン開催を初めて企画した。増田孝子会長は幅広い年代や居住地の人が集まった。来年は工夫して対面形式で開きたいと話した。(山本唯菜)

建物写真+建物紹介

01 新校舎

25年前の新校舎完成当時は教科別の職員室、教科型教室で構成され、生徒達は数学の授業は数学教室、日本史の授業は日本史教室というように教室を渡り歩いていた。県内の高校の中でもこういう形態の学校はなかったのですが、現在は様々な理由から職員室も1・2年次職員室、3年次職員室に統合され、教科別の職員室は一部残っているのみです。新校舎の玄関を一步入るとホテルのような廊下とライト、スタンドグラスが目に入ります。また校舎内には、生徒が自由に談話できるスペースがあり、3階と4階を結ぶ階段は生徒の間では「シンデレラ階段」と呼ばれています。夜の12時になると「私の靴を返せ・・・」とシンデレラの幽霊が夜な夜なあらわれるとされています。



02 中学校体育館

平成27年の津山中学校開校から約3年後に完成した待望の中学校体育館。Wi-Fi環境も整備されており、授業や部活動、課題研究発表会など中学校と高校の行事に使用しています。一階には管理室・器具庫・倉庫があり、必要時に設置できるステージもあります。フロアは正式なバスケットボールコートが1面とれ、二階は更衣室、ギャラリーを備えています。高校体育館西に位置しており、以前はテニスコートがあった場所です。



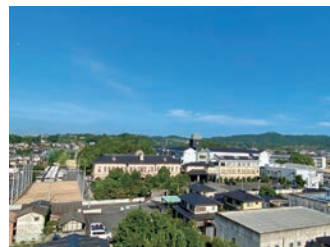
03 武道場

平成17年に完成した新武道場。高校体育館東側に設置されています。旧武道場とは構造が異なり、階段を上がって左側に剣道場、右側に柔道場があります。また、柔道場の下に当たる1階はトレーニング室、剣道場の下にはピロティがあり、主に雨天時に様々な部活動の生徒が利用しています。



04 校舎全景

旧図書館跡地にハンドボールコートが見えます。その奥に自転車置き場、グラウンドへと続きます。右手前に見える四角い建物が百周年記念館で、授業・部活動・講演会等で活用されています。また旧本館の向こうに十六夜山が見え、隣接する新校舎(4階建て)が確認できます。



▲校舎全景(校舎敷地東側より)

05 ハンドボールコート

中学校体育館建設にともない、ハンドボールコートが旧図書館の跡地に新設されることになり、平成31年の1月10日に完成。それまで練習場所に苦労していたハンドボール部員の喜びもひとしお。活動にも熱が入ります。

津山にお越しの際はぜひお立ち寄りください。



同窓会事務局: 植月 透・秋山 貴・橋本紘樹・鳥越 誠・宇野光子

NHK 会友
中村 宏
津山高校いざよう会 (11期)

昭和 35 年卒

一般社団法人 進化経営学院
創設の辞
逆境練機 転原自在
経営進化 互惠共栄
代表理事 黒田悦司
〒311-3508 茨城県行方市沖洲1543-10
☎ 0299-57-0377
URL <http://rinen.gr.jp/>

昭和 37 年卒

空調風道機器総合メーカー
UCAN. UCAN CO.,LTD.
代表取締役 安藤 啓
ユーキャン株式会社 加温器、全熱交換器、ドレン処理機
本社
〒193-0832 東京都八王子市散田町5-6-19
TEL042-665-8846 FAX042-661-3887
(携帯電話 090-3192-2631)
URL <http://www.ucan.co.jp/> E-mail: l_ando@ucan.co.jp

昭和 39 年卒

津山高校同窓会会長 林 同輔 氏

(昭51卒)

就任のごあいさつ



プロフィール

- 1957年 津山市生まれ
- 1976年 津山高校 卒業（27期、陸上部所属）
- 1982年 岡山大学医学部医学科 卒業
- 1982年 岡山大学医学部第一外科（現消化器外科）入局
笠岡市民病院、津山中央病院、
岡山大学医学部第一外科研究室、香川県済生会病院を経て
- 1994年 津山中央病院 外科 勤務
- 2007年 津山中央病院 副院長 就任
- 2017年 津山中央病院 病院長 就任

このたび牧山前会長よりバトンを受け取り、津山高校同窓会会長に就任いたしました。関東同窓会の皆様には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。ご挨拶に代えて、私の簡単な自己紹介をさせていただきます。

私は津山市の京町で生まれ育ちました。実家は「東姫楼」という中華料理店を営んでおりますので、関東同窓会の皆様の中にも来店されたことのある方がおられるかもしれません。高校時代は十六夜祭の模擬店で、家から仕入れた材料でチャーハンを作って売ったことを思い出します。津山東小を卒業し、今は廃校になった津山北中学校を出て津山高校に入学しました。歩いて15分の通学という恵まれた環境で、汽車通学の同級生には申し訳ない思いでした。卒業後、岡山大学医学部に進学し、外科医となって現在津山中央病院に勤務しています。

部活動は中学校まで野球をしていたのですが、高校時代は陸上部に所属し毎日グラウンドで走っていました。陸上競技は大学でも続けましたが、10年ほど前から再び練習を始め、現在もマスター

ズ陸上に登録して試合に参加しています。ここしばらくはコロナ禍のため大会の中止が続いており残念です。

私の勤務する津山中央病院は、岡山県に3カ所だけの第2種感染症指定医療機関であり、今回の新型コロナ感染症対策に早くから関わってきました。岡山県北のコロナ重症患者を全て引き受ける覚悟で体制を整えています。長引くコロナ禍で関東の皆様も多大な影響を受けていることと思います。この原稿を書いている時点では、オミクロン株が猛威を振っています。早く終息し直接皆様方と会える日が来ることを祈念しております。今後とも宜しく願いいたします。



令和4年度 関東を中心とした主要大学合格者数

国公立	北海道	筑波	群馬	埼玉	東京学芸	東京工業大	富山	金沢	信州	静岡	滋賀	京都	大阪	神戸
	1	1	1	2	2	1	1	2	1	3	1	6	5	9
			鳥取	島根	岡山	徳島	香川	九州	東京都立	静岡県立	大阪公立	神戸外国語	国公立合計	
			16	9	35	8	9	3	1	1	6	4	166	

私立	青山学院	慶応義塾	中央	東京理科	明治	立教	早稲田	関西学院	関西	同志社	立命館	私立合計
	6	1	2	4	4	4	4	27	12	19	31	506

カフェ・バー
GORI

藤本 宣
礼子

東京都新宿区新宿 1-17-11 大洋ビル 1F
TEL. 03-3353-1294

昭和 41 年卒

東海大学学園校友会 会長

後藤 俊郎

〒151-8677
東京都渋谷区富ヶ谷二丁目10番2号
TEL 03-3467-2211 (代表)
Mobile 090-9974-7496
E-mail gon@tokai.ac.jp

昭和 41 年卒

中島農園

代表 中島 純三

メール: jnhk2050@live.jp

昭和 42 年卒

お世話になりました！

「教員の原点 津山高校にあり！」

プロフィール

昭和39年・41年
全日本学生剣道優勝大会 団体優勝
昭和43年 国士舘大学卒業
昭和43年～56年 津山高校教諭
津山東高校(教諭)江見商業高校(教頭)
勝間田高校(校長)
津山市教育委員会(教育長)他を歴任
現在 津山市スポーツ協会名誉会長
剣道教士7段



藤田 長久氏

昭和43年、私の教員生活の第一歩は津山高校であり、13年間勉強をさせて頂きました。その間、プール・新弓道場・創立80周年記念館・正門ブロンズ像・ランニングコース等の完成と出会い、学校行事では、学期毎の校内大会、十六夜際・ウオーキング大会(黒沢山・男女山・神南備山)、耐寒訓練、コーラス大会等があり、生徒達の生き生きとした姿に感銘を覚えました。

私は、生徒会係(運動部関係)を担当し、昭和45年に「記念祭」から「十六夜祭」と名称が変更され、新たな学園祭に取り組んだ事、また、運動部活動では、各部とも日々の猛練習や夏季合同合宿等々、部員・顧問が一丸となって活性化を図り、輝かしい成績を収めました事は、学校の発展に貢献出来たのではないかと思います。生徒と同行の機会に恵まれた事は掛け替えのない経験をさせて頂きました。

特に、在職中の剣道部活動は、「文武両道」を目指し、インターハイでは、男子団体5回(内5位1回)出場、女子団体3回(内5位2回)出場を果たし、中国大会においても、男女団体優勝、男女個人優勝を飾り、優秀選手も多数輩出しました。また、進学も国公立・有名私立の大学に入学を果たす等、本当に厳しい練習でしたが、見事両立を果たした部員の人の一倍の努力に今も頭が下がる思いです。

長くも短くもあった13年間、「師弟同行」の教育の原点は津山高校にあり、当時の先生・生徒の思い出は、今も私の人生の糧となっており、在りし日の思い出を胸に日々深謝の念を捧げながら現在77歳、好日を迎えております。

結びに、津山高等学校関東同窓会の益々のご発展と会員皆様の益々ご健勝・ご活躍をご祈念申し上げます。

最高の日本史講義 「十六夜山古墳」

プロフィール

昭和50年 津山高校卒業
昭和54年 青山学院大学文学部卒業
昭和54年～平成29年
津山高校教諭・落合高校校長・
真庭高校初代校長・倉敷南高校校長・
岡山大学特任教授等歴任
現在 語らい座大原本邸館長



山下 陽子氏

1993(平5)年、卒業から2倍の歳に思いがけず母校に異動しました。ちょうど百周年を目前に、記念館建設のための募金や式典準備、発掘調査に関わる校内行事見直しなど、先生方は通常業務に加え多忙を極めていました。1997年11月に調査が終わるといよいよ校舎改築工事開始、1998年に新校舎が完成しました。その間、グランド南端のプレハブ校舎3棟建設、百周年記念館建設…怒涛のように片付けと工事と引っ越しが繰り返されました。

生徒たちにとっては、防音壁に囲まれエアコンもない教室での夏季補習など、決して良い学習環境とは言えず、申し訳ないことも多々ありましたが、一方では、様々な制限で「従来通り」が不可能な代わり、学校行事や授業にも自由な発想が反映され、湯原温泉学習合宿や、貫頭衣での弥生人講座や青空授業など、大小ユニークな企画・授業も生まれました。

同時に、古代吉備文化財センター研究員による活きた歴史教室が日々展開され、特に十六夜山付近の発掘では、20cmほど掘り下げた黒い土に「昭和の理科棟火事の跡」、さらに掘り進むと江戸期の武家屋敷や井戸、また茶碗など当時の生活の跡も出てきて、専門家の説明を聞きながら、生徒たちと足下に広がる歴史をダイレクトに感じました。中でも特筆すべきは、朝夕見慣れた十六夜山が美作地方最大級の全長60m、二重の周濠を擁する前方後円墳だということです。周濠から掘り出された埴輪には、鱗状の模様を持つ石見型盾(奴さんの袴4つを広げたような形)などユニークな大型土器も多く出土して、毎朝武道場横に並べられている遺物を眺めるのも楽しい日課でした。

母校に行かれる時は、ぜひ本館南側(十六夜山側)犬走りにはめられたタイル線を探してみてください。これは十六夜山古墳周濠跡を示すもの、古代ロマン世界の入口です。

IDR The Institute of Marketing & Distribution Research
一般社団法人 流通問題研究協会
アイディーアール

(社)流通問題研究協会 副会長
青山学院大学 名誉教授
三村 優美子

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8
機械振興会館 4F
Tel : 03(3436)1686
Fax : 03(3436)1690
E-mail : mykayama987@sweet.ocn.ne.jp
http : //www.idr.or.jp/

昭和 44 年卒

小林・福井法律事務所

弁護士
小林 元治

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目12番6号
コアラード西新宿203号
TEL : 03-3343-6088(代表)
FAX : 03-3343-3395
E-mail : m.kobayashi@kobafuku-law.jp
URL : http://www.kobafuku-law.jp

昭和 45 年卒

美作三湯・奥津温泉

名泉鍵湯 **奥津 壮**
女将 **鈴木 和枝**

〒708-0503 岡山県苫田郡鏡野町奥津48
電話 (0868) 52-0021
FAX (0868) 52-0608
http://okutsuso.com
E-mail info@okutsuso.com

昭和 46 年卒

「私の履歴書」

頃安 健司 氏

(昭36卒)



プロフィール

- 昭和36年3月 津山高校卒業
- 昭和40年3月 東京大学法学部卒業
- 昭和42年4月 東京地方検察庁検事
- 昭和45年6月 ウィスコンシン大学
ロースクール法学修士
- 平成5年12月 大津地方検察庁検事正
- 平成8年 1月 法務省官房長
- 平成9年12月 最高検察庁総務部長
- 平成9年 4月 同刑事部長
- 平成9年12月 法務総合研究所長
- 平成13年5月 札幌高等検察庁検事長
- 平成14年6月 名古屋高等検察庁検事長
- 平成15年2月 大阪高等検察庁検事長
- 平成16年6月 退官
- 平成16年7月 弁護士登録
- 平成20年7月 TMI総合法律事務所顧問(現職)
- 平成30年6月より 公益財団法人鶴山館理事長
靖国神社崇敬者総代 現在に至る

私は、1942年4月に旧満州国吉林省において同国警察官をしていた父の長男として生まれ、終戦後両親とともに、父の実家がある苫田郡高田村に引き上げて来た。父は自作農であったが農業だけでは生活できず、農協や村役場に勤務していた。

高校は津山高校に進学した。高校時代に考えていた将来の進路は官僚になることであった。地方公務員であった父から、中央官庁の役人がいかに偉いかを常々聞かされていたため、自分もなりたいと思うようになり、そのためには東大法学部に行く必要があると考えた。

運よく現役で合格し、駒場寮に入寮した。当時の仲間としては前官房副長官の杉田和博氏があり、今でも親しく付き合っている。大学3年生となり、本郷のキャンパスに進学したところ、民事訴訟法の教授三日月章先生に「いやしくも法学部の学生たる者はすべて司法試験を受験すべし。欧米では皆そうしている。」と猛烈にアジラれた。その結果、それまで公務員上級職試験しか眼中になかった私も司法試験も受けてみようかなという気にさせられた。当時司法試験の合格率は3パーセントと言われていたので、高校以来の猛勉強をし、毎日大学の図書館で、図書館が閉館となる午後11時まで勉強した。幸い私が入っていた県人寮鶴山館は当時は文京区森川町にあり大学まで徒歩5分ぐらいのところであったので、勉強する環境としては申し分なかった。私が幸運にも在学中に合格できたのは「地の利」に恵まれたからだ感謝している。現在「公益財団法人鶴山館」の理事長をしているのは、その恩返しのためである。

司法修習を終え、私は検察官の道を選んだ。その理由は二つあり、私は民事より刑事に興味があったことと司法研修所の検察教官が魅力的であったことからである。

1967年4月東京地方検察庁検事に任官し、総務部での6か月の研修を終えた後刑事部に配属され、一般犯罪事件の捜査に従事した。

当時外国の大学院に2年間留学できる行政官長期在外研究制度というものがあり、私は運良く選ばれ、米国のシカゴの北のウィスコンシン州の首都マディソンにあるウィスコンシン大学ロースクールに2年間留学した。ここで少なからぬ知己を得た。葛西敬之JR東海元会長、浜口道雄ヤマサ醤油会長、矢野宏典横綱審議会委員長らである。

帰国後、宇都宮地検及び東京地検を経て法務省刑事局に5年勤務した。ここでは「日米犯罪人引き渡し条約」の改定交渉に従事したが、米国で学んだことが大いに役に立った。刑事局に5年勤務したのち、札幌地方検察庁に転動となった。

札幌で2年勤務した後、東京地検に異動となり、公安部と特捜部で捜査に従事した。その後法務省に移り、参事官として公安課と総務課に勤務した。そののち公安課長を務めた後、大臣官房秘書課長となり3年間にわたり5人の法務大臣に仕えた。長谷川信、梶山清六、左藤恵、後藤田正晴、田原隆の諸先生である。後藤田大臣は「かみそり」の異名の通り、実にシャープな方であった。法務大臣にとって最も大事な仕事は、死刑執行命令に判をおすことであるが、左藤大臣は僧職にあり「俺は坊主だから人を殺すようなことはできない」といわれて判をおされなかった。その後最高検勤務を経て、平成5年12月に大津地方検察庁検事正になり、1年8か月大津で過ごし最高検にもどり法務省官房長を命ぜられ2年弱勤めたが長い役人人生で一番苦労させられた。官房長の主な仕事は「国会対策」である。各部署が何かドジったり、ミスしたりすると官房長が事態の収拾にあたることになる。「官房長、何々先生が怒っているのですぐ謝りに行ってください」と言われ、釈明に行くのが官房長の役目なのである。要するに怒られ役である。

その後最高検に移り総務部長在任中に中国政府の招きで、中国の北京、西安、上海を訪問した。当時上海には高校同期の古林恒雄君がいたので、彼に美味しい上海料理を御馳走になった。

平成13年5月に札幌高検検事長に任命された。検事長は所謂認証官で、その任命に当たっては天皇陛下の認証をいただくので宮中に参内し記帳しなければならぬのであるが、この時ほど小学校と中学校の書道の時間にまじめに習字に取り組まなかつたことを後悔したことはない。

平成16年6月に37年間に及ぶ検事生活に別れを告げ退官、翌7月に弁護士登録をして第一弁護士会に入会した。退官してからよく聞かれるのは、180度転換して、犯罪を犯した人を弁護することに違和感はありませんかという質問である。答えは、「全くありません」である。我々法律家は、裁判官、検察官及び弁護人はいずれも「刑事事件につき、公共の福祉の維持と個人の基本的な人権の保障を全うしつつ、事案の真相を明かにし、刑事法令を適正迅速に適用実現する」ことを目的としているからである。職責はおのおの異なるけれども究極の目的は同じなのである。

弁護士となって主として国選弁護事件を中心にいくつかの刑事事件の弁護をしたが、その感想は一生懸命弁護活動をし、それなりの成果(例えば執行猶予の獲得)を得ても余り感謝されないことである。それもあって、最近では弁護活動はまったくやっていない。世間では検事長ともなると高額の顧問料を得て左団扇であろうと誤解されているが、そのようなことは全くない。単なる年金生活者である。

かふえ花音
江田実子
〒708-0046 津山市西今町 64 tel.0868-35-2919
8:00~18:00(水曜日休み)

昭和 48 年卒

代表取締役会長
OTSUKI TAKAYUKI
大月 隆行
自然と文化のインターフェイスへ
ランデス株式会社
本社/岡山県真庭市開田630-1 〒719-3192
TEL 0867-52-1141 (代) FAX 0867-52-3515
https://www.landes.co.jp
e-mail:t-otsuki@landes.co.jp
第17回 国土技術開発賞 入賞

昭和 48 年卒

日本に来てよかった～
by 外国人労働者
外国人技能
実習生・特定技能
理事長 菱川 英章
HISHIKAWA HIDEAKI
本 部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-4 コイトビル402
TEL (03) 5909-0170 FAX (03) 5909-0171
携帯 080-3597-1333 E-mail:hishikawa@kiv.or.jp
大阪事務所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-5-9 西中島NTビル4F
TEL (06)6304-1020 FAX (06)6304-2220
岡山事務所 〒701-1153 岡山県岡山市北区富原3788-1
TEL (086)252-6311 FAX (086)252-6312
URL:bid-coop.jp

昭和 48 年卒

共創時代のコミュニティで大切なこと

日神山 晃一 氏
(平6卒)



プロフィール

1976年 埼玉生まれ

岡山県久米郡美咲町(旧中央町)育ち

1994年 津山高校卒業(バスケットボール部)

1998年 筑波大学芸術専門学群建築デザイン科卒業

有限会社日神山内装 代表取締役

株式会社シーナタウン 代表取締役

日本工学院専門学校 インテリアデザイン科非常勤講師

株式会社シーナタウンHP: <https://sheenatown.com/>

私は現在空間デザインの仕事に携わりながら、西池袋を拠点に「株式会社シーナタウン」を立ち上げまちづくり活動を行っています。まち宿&シェアキッチン「シーナと一平」、主婦のケータリング拠点「アホドリ」、クラフトビール醸造所とギャラリーパブ「NishiikeMart」の3施設を運営。おもしろい才能があふりだされ、交わり、チャレンジでできる拠点づくりをモットーに西池袋エリアが「行ってみたいくなる、住みたいくなる、人に自慢したくなるまち」になるよう私自身もまちを楽しみながら生活しています。

新型コロナウイルスの影響は3事業共に大きく、外国人向けの宿泊施設であった「シーナと一平」は特に打撃を受けました。大ピンチでしたが、『私たちが一番やりたい事、大切にしたいことは何か』に立ち返る機会でもありました。

私たちがこの宿でやりたかったことは、私たちの日常を価値にし、「世界と私たちのポジティブな予定不調和のある接点をつくる」ことと、「どんな人でも前向きに一步踏み出せる場所である」ことでした。世界との接点は難しくてもだれかのチャレンジの場所になることは可能です。こんな時だからこそできる事があると考え、やりたい事がある人だけが集まって生活・仕事に宿を利用する『なりわい共同生活』というシェアハウス形式を、1年間限定で行いました。

50代から大学生まで男女年齢もバラバラな5人が集まり、やりたい事をプレゼンし助けあう1年を過ごすことで新しいビジネスや活動が生まれました。現在は終了していますが今でも仕事や生活のこと等相談できる仲間になり、結果的にかけがえのない財産となっています。

コロナ禍がもたらしたものは、「いずれ向かう方向への加速」と「境

界線の破壊」「場所の意味の変化」だと感じています。オンライン会議やリモートワーク、ペーパーレスやデジタル押印等は一気に進みました。生活と仕事の境界は曖昧になりましたし、飲食店(美味しいものが自宅に届く)や会社(いい場所や大きさは不要)等の場所に行く意味合いは変化しました。

特に私は場所をデザインし運営している立場ですので、場所の意味合いや色々な境界線が変わっていく中、そこを守るものがコミュニティでありファンであることをより強く感じていますし、一緒に考えて前に進める仲間がいることが私自身の生活をしなやかに豊かにしていると感じています。

私がコミュニティの運営で大切にしていることは、

- ・小さいことでもいいので自分の中の「やってみたい」に正直になること。
- ・自分が人より少しだけできる事を提供し、苦手なことを助けてもらうこと。
- ・他人へのリスペクトと感謝を大切にすること。

そしてそれらを共有できることです。

強いことや大きいことではなく、小さくても楽しみながら、しなやかに変化しつづけて発信していくことが重要だと思っています。むしろ若い世代のほうが得意なことの方が多いので教わるばかりです。

津山高校関東同窓会も上記の内容や「津山の空気」をフラットに共有できるかけがえのないコミュニティです。

ですので、後輩たちに私ができる事は提供したいと思いますし教えてもらったり助けてもらうこともある、そんな関係になりたいと思っています。

社会福祉法人 江原恵明会

理事長
江原 秀国

〒708-0884 岡山県津山市津山口 306
TEL:0868-23-2738

昭和 49 年卒

額田・井口法律事務所

額田 洋一

NUKADA & IGUCHI Law Office

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-7-15
市ヶ谷クロスプレイス 6 階
TEL : 03-3267-3201 FAX : 03-3267-3202

昭和 50 年卒

北海道三笠市達布 濱田ヴィンヤード
www.hamadavineyard.com

濱田 洋文

ワイナリー：三笠市達布 778-3 Les Vins de Tapcolline
自宅：〒068-2154 三笠市高美町 444-40
冬期宅：〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 3-3-2-505
携帯：090-8370-9467
E-mail：info@hamadavineyard.com

昭和 50 年卒

シッティングバレーボールを知っていますか ~健常者も障害者も共に楽しめるスポーツ~

菊池 智子 氏
(平11卒)



プロフィール

- 1992年 病気により左大腿部切断。
- 1999年 津山高等学校卒業
- 2008年 シッティングバレーボールを始める
- 2012年 ロンドン2012パラリンピック競技大会出場
- 2021年 東京2020パラリンピック競技大会出場

「障害者スポーツ」と聞いて何を思い浮かべられるでしょうか。車椅子バスケットや陸上などでしょうか。私はそのどれでもないシッティングバレーボールという競技で2020東京パラリンピックに出場させて頂きました。今回は私の大好きなシッティングバレーボールの魅力についてお伝えできればと思います。

「シッティングバレーボール」とはオランダでリハビリの一環として生まれた、その名の通りの「座ってするバレーボール」です。6人制のバレーボールとルールはほぼ同じで、同じボールを使用します。私は知り合いの理学療法士の方に誘われてこの競技を始めました。仕事と自宅の往復の毎日で、何か新しい事に挑戦してみたいと思っていたタイミングでのお誘いでした。やってみたらボールは早いし、指は突き指するし腕は痛いしと難しかったのですが、そこに集まる人達が楽しくて続けていくうちに、競技の魅力が分かりました。

その魅力の1つが「展開の速さ」です。ぜひ一度プレー動画を見て頂きたい(ネット上に多くの動画があります)のですが、コートが狭く(10m×6m)、ネットが低い(女子105cm、男子115cm)分、サーブからスパイクが決まるまで10秒ほどで、動きも激しいスポーツです。この競技では「動くこと」が一番のポイントでもあります。パラリンピックの父ルートヴィヒ・グッドマン博士の「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に活かせ」という言葉の通り、私含め選手は持てるものを最大限に活かし、プレーしています。

もう1つの魅力が「健常者と障害者が一緒に対等に行えるスポーツ」という点です。国内ではむしろ健常者の方が多いと知った

時はとても驚きました。もちろん大前提として「障害者スポーツ」ですし、パラリンピックなどは障害者選手のためのエントリーです。ですが、国内での試合や練習では、健常者・障害者が対等なプレーヤーとして助け合い、競い合い、競技を共に楽しんでいます。

体験会などで、義足を見せて驚かれる時、障害者が身近でない人達にとって「障害者」は特別なのだなと感じます。それでも私が障害を持った90年代初頭に比べればインターネットやSNSが発達した事もあり、認知度は高くなっているように思います。また、何より障害者自身の意識も変化しているように感じます。このまま共生社会が発展し、世の中には色々な人がいて、障害を持った人は実はそこら中にいて、当たり前としてそれぞれが認め合い、助け合うことができるようになればと願ってやみません。



代表取締役
土屋 尚士

株式会社 アンデスフィルム
〒106-0031 東京都港区西麻布3-18-11
PHONE. 03-5414-2411 FAX. 03-5414-2412
Mobile. 090-8940-1300
E-mail: andes@andes-film.com

昭和 53 年卒

代表 税理士
松田 匡司
Masashi Matsuda

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-7-1004
TEL/FAX 050-5873-9445
Email info@sakushu.jp

昭和 54 年卒

法学部教授
体育会剣道部長
博士(法学)
神橋 一彦
Kambashi Kazuhiko

立教大学
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
Tel. 03-3985-2542 Fax. 03-3983-0174
E-mail: kambashi-k@rikkyo.ac.jp

昭和 58 年卒

私の📷 一枚!



第43回国際書画展にて
齊藤繁顧問賞受賞作品「花のかおりに誘われて」
昭36卒・竹内妙子



この水指は有名な陶芸家加藤唐九郎が
ピカソから贈られたものを模して作った小生の
愚作です。本物をもっと迫力のあるのですが
少しは雰囲気を出せたかなと思っています。
昭35卒・片岡廣治郎



2005年・第65回26回・日本橋七福神と
港区七福神巡り日本橋榎森神社にて
昭26卒・茅野淑江



卒後66年、変わらぬ友情を育んできた絆の中から、
この度「津山いろはかるた」が生まれました。
2002年奥鬼怒の旅 昭31卒・隅田憲平



三年ぶり、お多福旅館で旧友たちと雉鍋の会
翌日朝ホテルから鶴山城・備中櫓と丹後山。
昭37卒・黒田悦司



ルマ。近所の屋根裏で生まれた野良猫の子。
母猫に置いて行かれた所為か、警戒心が強く、
甘えることを知らない猫でした。
でも、16年間の家族でした。
昭37卒・増田美子



コロナの様子をうかがいながら2年ぶりの
17期関東同窓会を開催しました。
昭41卒・赤木省三



昨年11月、18期の同窓生昇仙峡に集う
昭42卒・山本憲人



東山魁夷で有名な御射鹿池。緑の世界に
包まれながらコロナから避難していました。
昭46卒・植月雅文

御茶ノ水聖橋
ON TEANAGI NO MIYAKAWA CLINIC
クリニック

医師・医学博士 **林 同文**
内科 / 循環器科

〒113-0034 東京都文京区湯島1丁目9-15
御茶ノ水HYビル(旧 茶州ビル) 2F
TEL 03-5689-6811

診療科目

- 内科(循環器科 / 呼吸器科 / 消化器科 / アレルギー科)
- スポーツ専門外来 ● 皮膚科 / アレルギー科 ● 美容皮膚科

昭和 59 年卒

UNAGI DESIGN OFFICE

主に書籍、各種媒体のデザイン

<https://unagi-design.com/>

宇那木デザイン室

平成 3 年卒

代表取締役社長

日下 ゆりあ
Yuria Kusaka

株式会社Woman's カレッジ

〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町1-10-3
スクエアコート日本橋人形町11F
TEL. 03-3668-3030
FAX. 03-6231-1503
MOBILE. 080-3764-3113
E-mail: kusaka@womans-c.com
<https://www.womans-c.com/>

平成 3 年卒

2年続きのコロナ禍にも慣れましたが、プライベートのイベント・お気に入りの景色・ご家族との印象に残るできごと、ほっとするひととき、見て見てこの私の作品・などなど、「私の一枚!」を、同窓生の皆様と共有できることに感謝します。



「かくれんぼする人、この指と一まれ!」子供達が安心して遊べる日が、早く来ますように!
昭46卒・佐古彰彦



思い出の因美線汽車通学の駅舎たち。
加茂駅・滝尾駅・高野駅・東津山駅・津山駅
昭46卒・小玉幸夫



竹内さんと作品を撮影
新宿エコギャラリー展にて
昭48卒・菱川英章



ストレッチサロン「下北沢・笑とれっち」、
婦人友2022年4月号に掲載されました。
昭49卒・松下いづみ



浅草单身生活5年過ぎました。
いよいよ最後の年となりました。
昭56卒・野田雄三(京阪神支部監事)



美咲町でぶどう作りに挑戦しました。
果物王国岡山県!
平3卒・日下ゆりあ



結婚25周年を祝ってミラコスタに泊まった際の一枚
妻: 昭63卒・早瀬有里(旧姓中尾)
昭63卒・早瀬徹



コロナで二度目の年の瀬。
皆の願いは同じだったはず
平11卒・小谷匠平

明治十一年創業
中島病院

五代目 中島弘文

〒708-0052
津山市田町122
電話(0868)22-8251
g-naka@ra3.so-net.ne.jp

平成4年卒

会社をまるっとサステナブルにDX!

備品管理クラウド

アストロラボ株式会社 代表取締役CEO 日下 ヤスユキ
東京都港区南青山1-26-1 寿光ビル6階

平成4年卒

代表取締役 / オーナーシェフ
フードプロデューサー
難波 秀行
Hideyuki Namba
namba@petaledesakura.com

レストラン ベタルドのサクラ
株式会社 さくら喫茶
〒245-0008 横浜市泉区弥生台5-2
Tel.045-443-5870
Fax 東京キタサン直通電話 Tel.045-443-5874
www.petaledesakura.com

平成4年卒

作州のニュース

美術館のある街 / 津山

津山は、古代律令時代より美作国の中心地であり、中国山地、美作台地、吉備高原に囲まれた地理にあって、特有の経済・文化が発展し、豊かな生活が営まれてきました。戦国時代後半には、森蘭丸の弟の森忠政が、中世に山名氏が築城した鶴山城跡地に築城し、城下町が築かれ、現在の美しい街並みを残しています。

江戸時代後期から明治初期にかけて宇田川家や箕作家をはじめとした日本の近代化に貢献した優秀な洋学者を輩出しています。

このような歴史背景のもと、城下町に育まれた町民文化と洋学者によって齎された西洋文化が、日展王国とまで言わしめた津山が芸術家たちを輩出する環境にしたのでしょうか。

その津山に芸術家たちの足跡を追う私設美術館が多数市内に点在しています。ここで代表的な4館(カンダミュージアム、河野美術館、M&Y記念館、保田扶佐子美術館)を紹介します。

M&Y記念館 津山市東一宮13-8

当館は、版画家の棟方志功(むなかたしこう)と鏡野町上斎原出身の詩人柳井道弘(やないみちひろ)との津山地域における交流や足跡を記念してつくられました。棟方志功と柳井道弘の埋もれていた足跡は津山にとって貴重な財産であり歴史です。津山を愛してくれていた棟方志功の作品を中心に展示を行っています。



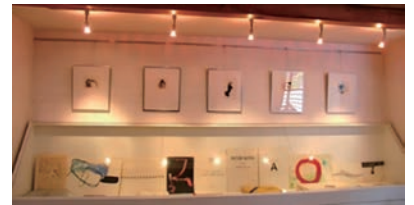
カンダミュージアム 津山市川崎1902-3

津山市出身で明治の洋画壇を代表する赤松麟作(1878~1953年)の作品を収蔵する「カンダミュージアム」は、平成21年5月にオープンしました。広々とした館内では赤松麟作、小原尋、杉山卓(昭5卒)、中尾明子(旧姓河田)、山形弘、半田梅男、河野磐など郷土出身の作家達の所蔵作品が展示されています。



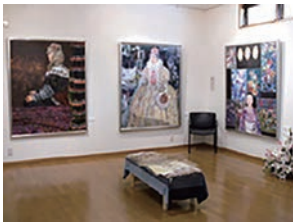
保田扶佐子美術館 津山市押入97-11

この美術館は、保田扶佐子(昭36卒)が絵に対する感性を育んだ生家の一角に作られた小さなスペースです。絵画・版画・アーティストブックなどの作品と保田扶佐子が30年近く居住し、制作活動を行っているスペイン・バルセロナ市に於いて、蒐集した版画、稀少本、アーティストブックなどを順次展示しています。コレクション紹介のほかにも随時、国内外のユニークなアーティストの展覧会も行います。また保田が学んだ美術書を中心とした小さな図書室も設け、美術館の役割である「記憶」「創造」「教育」という理念の実現を目指しています。



河野美術館 津山市勝間田町16

教鞭をとりながら、津山の演劇、絵画に普及に尽力し、津山の芸術文化の振興に貢献した河野磐(昭12卒)の生家は、城下町・津山の姿を今に残す城東地区の街並みにあり、洋館建ての建物は晩年より美術館として広く公開されています。



現在、上記4館でTsuyama Art Museum Unitを結成し、津山が輩出した多くの芸術家の作品を収蔵・展示を目的とした津山公立美術館の創建に向けて活動を行っています。2022/10/8~11/6津山文化センターにて「日原晃回顧展」の開催準備を行っています。皆様のご支援をお願いいたします。

Tsuyama Art Museum Unit事務局
連絡先 090-3631-3234 黒瀬正義 (昭46卒)

※文中敬称は省略させていただきました。

 代表取締役社長
須江 健治
SUEMOKKO

ISO9001
品質保証

株式会社 すえ木工 <http://www.suemokko.co.jp/>

■本社・家具事業部
〒708-0861 岡山県津山市八出 2-44-1
Tel: (0868)-23-4481 Fax: 23-4483
Mail: suemokko@suemokko.co.jp

■RIM 事業部
〒708-0861 岡山県津山市八出 493
Tel: (0868)-23-4050 Fax: 23-4978
Mail: suemokko.rim@suemokko.co.jp

平成 5 年卒

ロイド・ABS・NK・CCS・DNV/GL 船級認定工場
鋳造・木型・熱処理・機械加工

 株式会社 光岡製作所
代表取締役 **光岡 宏文**
Hirofumi Mitsuoka

(鋳造技士) (UT-LEVEL 2)

[本社工場] 〒708-0857 Tel: (0868) 26-0145
岡山県津山市権力16 Fax: (0868) 26-5029

URL: <http://www.mitsuoka.co.jp>
E-Mail: hirofumi@mitsuoka.co.jp
mobil: 090-8719-3406

平成 6 年卒

代表取締役社長
若山 圭介

SOEI

本社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-1
TK新都心ビル 10F

TEL 03-5909-7145
FAX 03-5909-7146
E-mail: k.wakayama@wprosp.co.jp

SOEIホールディングス株式会社
双栄基礎工業株式会社
<http://soei.tokyo/>

平成 6 年卒

関東同窓会役員・常任委員一覧

会長 増田 美子(昭37卒) **副会長** 竹内 妙子(昭36卒) **副会長** 中島 純三(昭42卒) **副会長** 水田 潤子(昭46卒)
副会長(事務局長) 山本 大 (昭49卒) **副会長** 日下 康幸(平4卒) **監事** 佐奈 慎二(昭36卒) **監事** 泉 昭正(昭37卒)
顧問 片岡廣治郎(昭35卒) **総務担当委員** 植月 雅文(昭46卒) **総務担当委員** 永松 呉葉(昭48卒) **総務担当委員** 山田 雅義(昭50卒)
総務担当委員 堀内 慎一(昭42卒) **総務担当委員** 早瀬 徹 (昭63卒) **総務担当委員** 日下 ゆりあ(平3卒) **総務担当委員** 國井 美由紀(平4卒)
総務担当委員 松田 匡司(昭54卒) **総務担当委員** 小谷 匠平(平11卒) (会長補佐)
総務担当委員 岡本 佳之(平7卒) (会長補佐) **総務担当委員** 垣内 真悟(平31卒)

卒業年	氏名
昭18	高橋 孜子
昭22	浮田 裕之
昭22	福井 富枝
昭26	小賀 由章
昭27	久本 昌夫
昭28	三宅 寛子
昭29	原 光穂
昭29	安藤 美恵子
昭30	金築 順子
昭31	白岩 良一
昭31	大谷 昌子
昭32	友保 隆晴
昭33	福原 毅
昭33	柿内 扶仁子
昭34	奥田 恭彦
昭34	岩下 尚子
昭35	馬場 史郎
昭36	近藤 達也
昭37	斎藤 正子

卒業年	氏名
昭37	黒田 悦司
昭37	大森 慎
昭37	山本 茂樹
昭38	澤谷 豊
昭39	衣笠 一成
昭39	安藤 淑子
昭40	草地 八寿郎
昭41	赤木 省三
昭41	佐田 通明
昭42	安藤 三男
昭42	天池 恵
昭43	神家 康博
昭44	栗 二公雄
昭45	木多 務
昭45	福田 正志
昭45	高畠 範真
昭46	檜尾 守昭
昭46	大河原 優子
昭47	有吉 啓子

卒業年	氏名
昭47	原 雅彦
昭47	谷岡 宏
昭48	菱川 英章
昭49	林 敏彦
昭49	松下 いづみ
昭50	田和 一樹
昭51	佐竹 康宏
昭51	岡田 恵子
昭52	角南 元司
昭53	阿部 達彦
昭53	山口 ゆりか
昭54	河本 倫子
昭55	内田 達也
昭56	山本 進
昭56	石田 徳子
昭56	久保 明美
昭57	照尾 彰教
昭57	杉原 隆世
昭58	神橋 一彦

卒業年	氏名
昭58	後藤 かおり
昭59	安田 明弘
昭59	片山 政周
昭60	枝並 輝之
昭60	山本 敏伸
昭61	黒田 俊恵
昭61	芦田 将
昭62	岡野 洋士
昭62	谷口 太郎
昭63	小山 将良
昭63	繁定 正典
平2	中西 孝
平3	谷口 聡
平3	宇那木 孝俊
平4	花村 浩二
平4	坂本 匡史
平4	北山 栄美
平5	徳田 泰二
平5	久常 健

卒業年	氏名
平5	磯田 暁男
平5	山縣 政宏
平6	若山 圭介
平6	春名 伸昭
平7	山下 弘展
平7	小堀 さとみ
平7	武藤 由紀恵
平7	森 亜矢子
平8	日上 多聞
平8	白岩 真人
平8	吉田 夕紀
平8	松本 有希
平8	白川 景子
平14	宮島 聡子
平22	西本 卓司
平26	日笠 比咲子
平28	藤田 太郎
平28	石村 遼太
令2	松田 侑大

■ 常任委員ご不在の年度の方は、早急に常任委員を決定しご連絡ください。
 ■ 同期の方の住所等についての問い合わせや住所変更などの連絡は、事務局へお願いします。

津山高校全体同窓会総会・懇親会のご案内

- 日時:2022年8月14日(日) 13時から総会 14時より懇親会
- 会場：ザ・シロヤマテラス津山別邸
- 問い合わせ先：津山高校同窓会事務局
- TEL :0868 (22) 2204

日弁連の会長に小林氏が就任！

東京弁護士会所属の小林元治氏（昭45卒）が日本弁護士連合会の会長に選挙の結果選ばれました。記者会見で小林氏は「弁護士の業務基盤、経済基盤をしっかりとっていく」と抱負を述べられています。



津山高校関東同窓会ゴルフ部発足しました！

興味のある方は日下康幸(平4卒)にメッセージあるいはLINE(ID:navitime)に連絡をお願いいたします。



▲3月21日に第一回ゴルフコンペを開催しました

ふじき司法書士事務所

ふじき たかゆき
司法書士 藤木 誉行

〒135-0046 東京都江東区社下二丁目9番16-924号
Tel : 03-3642-7388 Fax : 03-6630-8074
Mobile : 080-2048-4696
E-mail : fujiki.office@gmail.com
URL : https://www.fujiki.office.com LINE公式アカウント

津山・岡山県北の今を読むなら

津山朝日新聞

夕刊紙・月刊紙
津山朝日新聞社
広告・ちらし全般・自費出版

〒708-0052 岡山県津山市町田13
TEL : 0868-22-3135 FAX : 0868-24-3184

明治24年以來の歴史を刻む岡山県出身者の寮

- 冷暖房完備、広い個室、スポーツ施設併設
- 2食付で安い寮費など、学生生活環境が整っています

公益財団法人 鶴山館

〒202-0013 東京都西東京市中町5-10-8
☎042-422-5951
URL:http://www.kakuzankan.org/



謹んでお悔やみ申し上げます

2021年3月から2022年2月までに文書でお知らせのあった方のみを掲載しています

昭和10年卒 松山八千代様	昭和26年卒 福井 祥兼様	昭和28年卒 岸本真規恵様	昭和39年卒 小阪田嘉昭様
昭和19年卒 菊川 恭子様	昭和26年卒 安東 圭子様	昭和29年卒 山本 高司様	昭和41年卒 高橋 正倫様
昭和20年卒 磯田 勇様	昭和27年卒 林 元行様	昭和34年卒 原田 邦夫様	昭和41年卒 井上 幸恵様
昭和24年卒 松尾 浩介様	昭和27年卒 水島 丈夫様	昭和34年卒 藤村 良子様	昭和42年卒 光岡 博美様
昭和25年卒 中力 一眞様	昭和28年卒 吉永 次廣様	昭和35年卒 妹山 和彰様	昭和61年卒 中尾 龍也様



2022年度関東同窓会総会・懇親会について

今年度は対面式での総会・懇親会をコロナ感染予防を徹底して実施したいと思います。お誘いあわせの上ご参加ください。

●日時:2022年10月15日(土)12時～

●会場:シーバンスホール(浜松町駅南口徒歩8分)

●会費:8,000円・学生無料

〒105-0023

東京都港区芝浦一丁目2番2号 シーバンス ア・モール3F

新入生歓迎の集いが開かれました

5月15日(日)17時～西川順氏(平6卒)がオーナーの港区麻布十番10.azabuで開催。社会人18名・学生12名と多くの方に参加いただきました。大学一年生は上京して初めて友達に会えたという方も。縦の同窓生のつながりを感じ心強く思われれば会を開催した意義があったかと思います。



同窓会費納入のお願い

本同窓会は皆様が入会して下さった会費で運営されております。会費納入をしてくださいました同窓生の皆様に感謝するとともに、本会が安定した運営ができますよう会費の納入を今後もお願いいたします。

関東同窓会だよりの広告募集

関東同窓会だより8号の広告を募集いたします。皆様からの協賛をお待ちしております。

- サイズ:横6.2cm×縦3.8cm
- 協賛金:一口5,000円
- 申し込み締め切り:2022年12月31日
- 申し込み先:事務局 TEL 080-9985-8892

作品展への出品のお願い

恒例となっております総会会場での作品展を開催します。絵画・書画・陶器・写真等 皆様の出品をお待ちしております。

- 作品サイズ
絵画:10号程度まで 書画:軸装または半切程度
陶器:5点位まで
 - 申し込み締め切り:2022年9月17日
- ※詳しくは事務局までお問い合わせください。

編集後記

同期たちと古希を迎える年度になりました。次の10年のワークライフバランスは、更に山や野に出かけて星景撮影と無線の移動運用の時間を増やそうと目論んでいます。今年の会報担当ページの編集は、仕事での担当範囲が増えて年金を貰うようになって多用作業が遅れ気味でした。多くの同窓生皆さんから写真やコメントをいただけ感謝いたします。ワークライフバランスの実現のため次号の編集作業は有能な後輩の皆さんにバトンタッチしていきます。(2022.5.植月雅文)

〈編集委員〉

編集委員長:水田潤子(昭46卒)

編集委員:竹内妙子(昭36卒) 堀内慎一(昭42卒) 植月雅文(昭46卒) 永松呉葉(昭48卒) 山本大(昭49卒) 松田匡司(昭54卒)

日下ゆりあ(平3卒) 國井美由紀(平4卒) 小谷匠平(平11卒) 松田侑大(令2卒)

オブザーバー:片岡廣治郎(昭35卒) 泉昭正(昭37卒) 中島純三(昭42卒) 日下康幸(平4卒) 和田有希(平22卒)

表紙題字:光井一輝(平27卒)

津山高校関東同窓会だより 第7号2022年 発行人 増田美子